



★ヒゲ奮闘記

「看取りとお別れ会」

駒場苑で初めて“看取り”を行ったのは平成23年9月でした。きっかけは、誤嚥性肺炎で入院されたご利用者のご家族による「駒場苑で最期を迎えさせたい」とのご希望からでした。これまでに23件の看取りを行わせていただきました（H27年5月現在）。

また、その後に看取りを行ったご家族からは「お世話になった駒場苑で葬儀をさせてもらえないか」とのご相談を受け、平成25年6月に初めての“お別れ会”を行いました。一般的な葬儀のようなお通夜、告別式を行うのではなく、1時間足らずの短い会です。そこには生前のご本人の写真を飾り、愛用の品々をディスプレイし、お好きだった映画のDVDを流しました。そして生活を共にしたご利用者・スタッフが献花に訪れ、思い出話に笑顔があります。その場の雰囲気は温かく、死を隠さずにご利用者も一緒に見送ることで、死に対する恐怖ではなく、逆にその雰囲気に安心していただいているようです。これまでに5件のお別れ会を行わせていただきました（H27年5月現在）。

どちらもご家族のご希望が始めるきっかけとなり、この取り組みを昨年の東京都社会福祉協議会主催の研究発表大会にて発表したところ、会場には立ち見が出る程の関心を集めました。これからもご家族とともに発展していく駒場苑でありたいと願っております。

ひげの生活相談員 カツノタカナル



「総合ケアセンター駒場苑」が更に充実！

平成27年度より愛隣会訪問介護ステーションが駒場苑グループに加わりました。これにより駒場苑は、特養・ショート・グループホーム・デイ・訪問介護・居宅支援と、入所系も在宅系も揃った総合ケアセンターとして充実してきました。介護を通して地域の皆様に笑顔と安心をお届け出来るようこれからも頑張ります！

お花見

今年もドン・キホーテさんより目黒川お花見会にご招待頂きました。ご家族も何名かご参加され、ご一緒に楽しい時を過ごされました。また、愛隣会の構内の桜もとても美しく、お花見をしながらの散歩をお楽しみ頂きました。



渡辺主任の 元気プロジェクト

「日本一の介護事業体を目指して」

今年度から特養主任として、日本一の介護事業体を目指す任務を受けることになりました、渡辺俊です。初めて介護をしたのは、まだ介護保険なんてなかった20年前の話です。実家で祖母が認知症になり、母親が介護疲れのピークになりノイローゼになりかけた時に、夜中までテスト勉強をしている自分が祖母の部屋で一緒に寝ることになりました。

祖母は坂本冬美という演歌歌手が好きでしたが、その名前を覚えられずにいました。眠りにつく前にその歌手名が気になるらしく、「俊、あの歌手なんて名前だったか？」「おばあちゃん、坂本冬美だよ」「そうだそうだ…」、20分経つと「俊、あの歌手はなんだっけ？」「坂本冬美だよ」「何で忘れちゃうんだろう…」「もう寝なよ」と祖母が眠るまでこんなやりとりを繰り返していました。いま振り返るとあれが初めての介護体験でした。

祖母が亡くなった後、母親も祖母の介護をしていた経験から、介護福祉士の勉強をして資格を取り、訪問ヘルパーとして活躍をしていました。その姿を見ていて、介護を身近に感じていました。その影響で介護の道を目指すことになりました。

私が駒場苑に来たのは4年前。坂野補佐から声を掛けられたことがきっかけでした。最初の配属はグループホームこまぼでした。今まで特養しか知らなかったので、グループホームで働く事はとても新鮮でした。時間がゆっくりと流れていて、一緒にご飯を作ったり、中華街や浅草に行って外食をしたりして楽しく過ごしていました。

特養では3年前から施設ケアをしっかりと行っていくために、当時の主任たちが「7つのゼロへの挑戦」という介護方針のもと、駒場苑のケアを良くして行こうと立ち上がっていました。そんな姿に感化されて特養への異動希望を出して、駒場苑で働くことになりました。

今年度は、その「7つのゼロ」の介護方針を進化、またケアの質を深化させていくことになり、「7つのゼロ NEXT」と名前を変え、バージョンアップして取り組むことになりました。

具体的な内容は、①寝かせきりゼロ（24時間ベッド上での生活ゼロ、1週間楽しみのない生活ゼロ）②オムツゼロ（綿パンツを使用してトイレでしっかりと排泄を行う）、③機械浴ゼロ（機械的でなく、個浴での安心で安全なお風呂の入り方や洗い方の追求）④誤嚥性肺炎ゼロ（食事の姿勢、口腔ケアの見直しにより誤嚥性肺炎をなくす）⑤脱水ゼロ（好きな食べ物や飲み物の摂取が1日800cc未満にならないようにして脱水予防をする）⑥拘束ゼロ（生活を制限する拘束をしない、ご本人の生活習慣、趣味、楽しみのある活動、環境を尊重することでご本人の生活を制限する安定剤を不要にする）⑦下剤ゼロ（排便・浣腸を使用しないで、食物繊維等の摂取によって、自然排便を促す）です。

かけがえのない時間を大切に過ごして頂く為に、ご利用者の歩んできた人生に寄り添い、より質の高い介護を目指しています。「駒場苑に来て良かった」と思ってもらえるよう日々精進して行きたいと思っています。

特養主任 渡辺 俊

トーンチャイム演奏 & コーラス

H27.4月 『ハッピーチャイム&コールフエリーチェ』の皆さんによる演奏会が開催されました。トーンチャイムの柔らかく優しい音色に心が癒やされました。コーラスも美しく、素敵な午後のひとときを過ごすことが出来ました。

